# 夏休みの過ごし方



夏休みは、子供たちにとって普段経験することができない、さまざまな取組に挑戦できる絶好の機会です。今年度も一人でも多くの子供たちが、充実した夏休みを過ごすことができるように、保護者の皆様に「夏休みの過ごし方」をお伝えいたします。

保護者の皆様には、夏休み中の意義や本校の取組をご理解いただき、子供たちが有意義な夏休みを過ごすことができるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 1 学習関係

学年の発達段階に応じて、自主的・計画的かつ無理なく取り組めるようにと考えています。

## ①学習課題

○夏休みのドリル

各学年で、国語や算数を中心に、子供たちの伸ばしたい所などをふまえて準備しています。

〇 e ライブラリー (クロームブックを使った学習)

夏休み前までに取り組んだ単元の復習をします。担任から課題が出されますので、夏休みの間に 繰り返し取り組みます。

**○その他の課題**(各学年で取り組む場合があります。)

○計画表 ○観察記録 ○(絵)日記 ○読書 ○各種作品応募 など

#### ②自主学習(家庭学習)

夏休みは、子供たちの生活習慣や学習環境を見直す絶好のチャンスです。 日頃できなかった学習などに取り組ませてください。

☆毎日の学習時間は、通常と同様、次の通りです。

# 1年生は、後期より自主学習の取り組みを始めるため、夏休みは行いません。

| 時間 | ・宿題と自主学習を合わせて、下記の時間をめやすに学習をします。 |                   |               |   |  |  |  |  |  |
|----|---------------------------------|-------------------|---------------|---|--|--|--|--|--|
|    | 1 年→20 分                        | 2 年→30 分          | 3 年→40 分      |   |  |  |  |  |  |
|    | 4 年→50 分                        | 5 年→60 分          | 6 年→70 分      |   |  |  |  |  |  |
| 内容 | ・自学ノート・                         | ・プリント ・ドリル        | 、教科書ワーク・10 分読 | 書 |  |  |  |  |  |
|    | ◎丸つけは家庭                         | ◎丸つけは家庭(自分)で行います。 |               |   |  |  |  |  |  |

#### 〇自由研究(取り組み自由)

子供たちの興味や関心を基に、自分で課題を設定して取り組みます。

| 【自由研究の例】 | 〇工作  | ○絵画  | 〇手芸 | ₹  | ○観察記録    | 〇作文 | ○調査や実験記録 |
|----------|------|------|-----|----|----------|-----|----------|
|          | ○旅行記 | ○体験詞 | 己録  | なと | <u>-</u> |     |          |

※低学年では工作を作ったり、中学年では観察記録をしたり、高学年では調査や実験記録をとったりというように、学年の発達段階に応じて課題を設定するのが望ましいと思います。クラスルームにも自由研究の作品募集を掲載していますので、お子さんと一緒にぜひご覧ください。

# ③栽培・飼育活動

子供たちが一人一人栽培しているものについては、お持ち帰り願います。

学級園等で栽培しているものについては、各学級で係や当番を決め、責任をもってお世話をするように指導しています。

#### ④学習用具の点検・補充

各家庭で学習用具を点検してください。

必要に応じて、修理や補充、記名についてもお願いします。

## 2 生活・健康関係

- ①学校では、事故や非行等を未然に防ぐためにも「規則正しく安全で健康な生活」を送るよう指導しています。
- ②体力の増進にも努めるよう声かけをお願いします。ジョギング、ストレッチ、なわとびなどがおすすめです。
- ③「町立図書館」「町民プール」「はぴあ八雲」など、町内の公共施設の使用については、それぞれの利用のきまり等を守るようご家庭でもご指導をお願いいたします。

【参照】※次のお便りもご参照ください。

- ○八雲町内小・中・高校生の「夏休みの過ごし方」
- ○「ほけんだより」など



## 3 その他の取組

- ①子供たちに達成感をもたせつつ、自分の課題(学習面、生活面、運動・健康面 など)をしっかりと把握できるよう、事前に学級指導を行っています。
- ②各種作品応募(アイディア工作展、読書感想文・感想画コンクールなど)にも積極的に参加するよう呼びかけ、子供たちの可能性を開くきっかけ作りに努めます。

様々なコンクールや作品展等の案内を見て、ご家庭でも是非お子さんと一緒に読書を楽しんだり、 読書感想文等の作品出品に挑戦したりしてみてください。





